



前期は「第1・2ターム」後期は、「第3・4ターム」です。

## 知的障害教育領域コース

科目区分	授業科目	開設単位数		要修得単位数
		前期	後期	
基礎理論に関する科目	特別支援教育概論	②		2
心理、生理及び病理に関する科目	大脳生理・病理概論	2		6
	知的障害心理・生理・病理概論	②		
	知的障害アセスメント論Ⅰ	2		
	知的障害アセスメント論Ⅱ		2	
	肢体不自由心理・生理・病理概論	②		
教育課程及び指導法に関する科目	病弱心理・生理・病理概論	②		15
	知的障害教育課程概論	②		
	知的障害指導法概論	②		
	知的障害授業法概論	②		
知・肢・病以外の領域に関する科目	肢体不自由指導法概論		②	15
	病弱指導法概論		②	
	視覚障害指導法概論		①	
	聴覚障害指導法概論		①	
発展科目	LD等指導法概論	②		2
	重複障害指導法概論	①		
	特別支援教育実践演習	2		
教育実習	特別支援教育臨床演習	2		3
	知的障害キャリア教育総論	2		
	教育実習		③	
特別研究	特別研究基礎演習Ⅰ	①		4
	特別研究基礎演習Ⅱ		①	
	特別研究		②	
計				30

注：開設単位数欄の○印は、必修を示します。

## 特別支援教育コーディネーターコース

科目区分	授業科目	開設単位数		要修得単位数	
		前期	後期	必修	選択
必修科目	特別支援教育論	2		14	
	特別支援教育コーディネーター論	2			
	コミュニケーション障害教育方法論		2		
	重複障害教育方法論	2			
	LD等教育支援方法論		2		
	特別支援教育研究Ⅰ	1			
	特別支援教育研究Ⅱ		1		
特別支援教育特別研究	2				
選択必修科目	視覚障害教育方法論Ⅰ	2		6	10
	視覚障害教育方法論Ⅱ		2		
	視覚障害診断・評価法		2		
	聴覚障害教育方法論Ⅰ	2			
	聴覚障害教育方法論Ⅱ		2		
知的障害教育領域	聴覚障害診断・評価法		2	10	
	知的障害教育方法論Ⅰ	2			
	知的障害教育方法論Ⅱ		2		
選択科目	知的障害診断・評価法	2		2	
	肢体不自由教育方法論	2			
発展科目	病弱教育方法論		2	2	
	特別支援教育コーディネーター実践演習	2			
	特別支援教育コーディネーター臨床演習	2			
計				30	

## 受験案内

(平成 29 年度入試の場合)



募集要項は毎年 11 月中旬から配付されます。

### 選抜方法

学力検査：筆記試験（小論文）、口述試験、学業成績  
 証明書の結果を総合して判定します。

### 経費 (平成 29 年度の場合)

入学検定料 16,500円  
 入学金 58,400円  
 年間授業料 273,900円

入試に関する情報は、広島大学ホームページ

トップページ → 入試情報 → 大学院・専攻科入試 →

特別支援教育特別専攻科の入学試験について → 入試情報 →

特別支援教育特別専攻科入試情報

ご確認ください。

広大 特別支援教育 入試



<http://hiroshima-u.jp/ed/admission/nyushis>

### 問い合わせ先

〒739-8524 広島県東広島市鏡山 1-1-1  
 広島大学大学院教育学研究科  
 特別支援教育学講座  
 FAX：082-424-7180  
 電子メール：dsh@hiroshima-u.ac.jp

特別支援教育に携わりたいあなたへ

# 広島大学には、

とくせん  
**「特専」**があります。  
 (特別支援教育の1年課程)



## 特別支援教育特別専攻科 説明会

- 平成 29 年 10 月 5 日 (木)
- ① 15:00~16:00 ② 18:00~19:00
- 広大教育学部 C 棟 7 階 726 教室
- 事前申込み不要



広大 特別専攻科 概要



[http://home.hiroshima-u.ac.jp/dsh/special\\_course.html](http://home.hiroshima-u.ac.jp/dsh/special_course.html)



広島大学特別支援教育特別専攻科  
 Special Needs Education Major, Hiroshima University

# 広島大学特別支援教育特別専攻科の概要

## 特別支援教育特別専攻科(特専)とは?

「1年間」で、特別支援教育の学習を行い、「特別支援学校教諭」の免許状が取得できるコースです。

## 広島大学の特専の特徴は?

知的障害教育領域コース

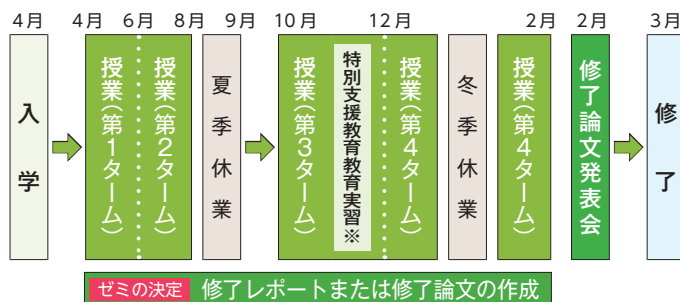
と

特別支援教育コーディネーターコース

の

二つのコースが設けられています。  
入学定員は、両コース合わせて**30名**です。

## 特別専攻科の1年の流れは?



※特別支援教育教育実習(3週間)は、知的障害教育領域コースのみ履修します。

## 出願資格は?

知的障害教育領域コース

四年制大学卒業(見込み者を含みます)で、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教諭の普通免許状取得者(見込み者を含みます)となっています。現在、大学在学中で、卒業後にさらに特別支援教育を学んで専門性を身につけたいあなたにピッタリのコースです。

特別支援教育コーディネーターコース

特別支援学校教諭一種免許状を取得している方となっています。さらに特別支援教育の専門性を高めてみたいあなたにピッタリのコースです。

## 取得できる免許状は?

知的障害教育領域コース

### 特別支援学校教諭一種免許状

(知的障害者・肢体不自由者・病弱者に関する教育の領域)が取得できます。

特別支援教育コーディネーターコース

入学時に有している**特別支援学校教諭一種免許状の領域**(視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者に関する教育の領域)の**専修免許状**が取得できます。さらに、上記のいずれかの領域に加えて、入学時に肢体不自由者または病弱者に関する教育の領域の一種免許状を有している場合には、それらの領域の専修免許状も取得できます。

## どんなことを学ぶの?

知的障害教育領域コース

**特別支援学校教諭一種免許状**の取得に必要な「基礎理論」、「心理、生理及び病理」、「教育課程及び指導法」「教育実習」の学習に加えて、「発展科目」の学習や「修了レポートまたは修了論文」の作成があります。

特に、「発展科目」は、上記の開設授業に加えて、さらに学びを深めるために、教材・教具の開発の実習や演習、キャリア教育(職業教育)に関する実習や演習などを取り入れた実践的な内容で構成されています。また、附属特別支援教育実践センターでの教育相談活動にも参加することができます。

特別支援教育コーディネーターコース

**特別支援学校教諭専修免許状**の取得に向けて、必修科目、選択科目、発展科目が用意されています。修了論文の作成もあります。発展科目として、特別支援教育の現場で活躍するための特別支援教育コーディネーターに関する実践演習やファシリテーション演習なども用意されています。

## 特別専攻科 学生の声

知的障害教育領域コース学生

■私は本学の教育学部初等教育教員養成コースに在籍していました。特別支援教育に興味があり、ボランティア等障害のある子どもとかがわる機会を経て、もっと専門的に学びたいと考え、特別専攻科へ進学しました。このコースの授業では、講義以外に実習や演習で、小学校や特別支援学校の授業の実際の様子を知ることが出来ます。また、ボランティア等障害のある子どもとかがわる機会があり、充実した毎日を過ごしています。

特別支援教育コーディネーターコース学生

■私は小学校の特別支援学級担任や特別支援教育コーディネーターをしてきました。特別な教育的支援を必要とする児童の支援の重要性を実感し、専門性の高い特別支援教育コーディネーターになりたいと思い、入学しました。このコースの授業では、小学校で実践してきたことと理論がつながることが多くあり、とても刺激的です。また、実践的に学ぶ機会が多くあります。学んだことを小学校に戻ってせび、生かしたいと思っています。